

令和2年度 第 1 回

希望郷いわてモニターアンケート

課題名	岩手県の広聴広報活動について
-----	----------------

岩手県政策企画部広聴広報課

岩手県の広聴広報活動に関するアンケート調査結果

I アンケート調査の概要

1 調査の趣旨

岩手県では、県民の皆様へ分かりやすく、しっかりと伝わる広報を目指し、岩手県広報誌「いわてグラフ」や、県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」をはじめ、テレビ、ラジオ、新聞などの各種メディアを用いて、県の情報についてお知らせしています。

また、インターネットや携帯電話により情報を取得される方々には、ホームページによる情報提供、ツイッター、フェイスブックなどで県の情報をお知らせしています。

県政に対する意見・提言等については、直接、県庁や各広域振興局等で受け付けているほか、電話、ファクシミリ、電子メール等でも受け付けています。また、知事が県内各地を回り、地域の方々から直接御意見、御提言をお聴きする「県政懇談会」を開催しています。

今回のアンケートは、岩手県の広聴広報活動が県民の皆様にとって、より効果的なものとなるよう、今後一層の工夫をしていくために、希望郷いわてモニターの皆様の御意見をお伺いしたものです。

2 調査の内容

(1) 広報活動について

(2) 広聴活動について

3 調査期間 令和2年5月13日から6月3日まで

4 調査方法 調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象 令和2、3年度希望郷いわてモニター203名

6 回答者数 181名（回答率89%）※小数点は四捨五入

7 回答者属性

(1) 年齢

①	②	③	④	⑤	⑥
①～29歳	②30～39歳	③40～49歳	④50～59歳	⑤60～69歳	⑥70歳～
13	29	35	30	42	32

(2) 性別

①男性	②女性
81	100

(3) 職業

①会社経営・役員	②会社員	③団体職員	④自営業・自由業	⑤農林水産業	⑥パート・アルバイト
10	46	6	15	13	23
⑦主婦・主夫	⑧学生	⑨無職	⑩その他	無回答	
29	2	29	6	2	

II アンケート調査結果

【広報活動について】

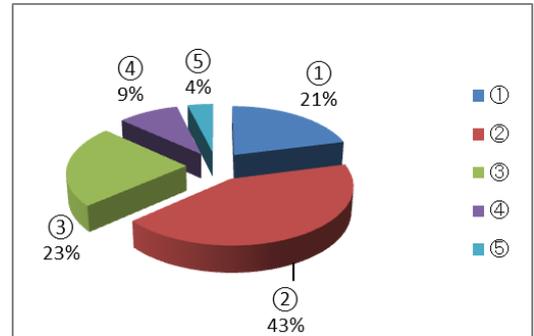
問1 岩手県（県政）に関する情報の量・質についてお伺いします。

(1) 岩手県からの県（県政）に関する情報が十分に提供されていると思いますか。

当てはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う
- ② ややそう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ そう思わない

①	②	③	④	⑤
38	77	42	17	7

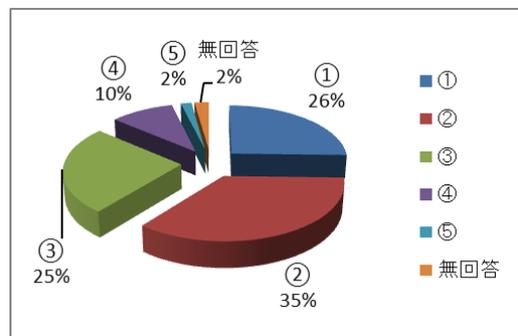


(2) 岩手県からの県（県政）に関する情報は分かりやすいと思いますか。

当てはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う（①を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ② ややそう思う（②を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ③ どちらともいえない（③を選んだ方は、問2にお進みください。）
- ④ あまりそう思わない（④を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ⑤ そう思わない（⑤を選んだ方は、(3)にお進みください。）

①	②	③	④	⑤	無回答
46	64	46	18	3	4



(3) (2)で「④あまりそう思わない」又は「⑤そう思わない」を選んだ方にお伺いします。

その理由は何ですか。

- ・市町村レベルでの情報は分かりやすいが、県となると身近な感じがしない。
- ・何から情報を入手するのが一番よいのかがよくわからず、県民として必要な情報の優先順位を自分でつけられていないため。
- ・情報を手・耳・目に入れる手段がよくわからない。
- ・広報誌いわてグラフの情報量（回数）とわかりやすい内容が増えるとよいと思う。
- ・情報を受け取る側の県民の意識にもよるが、県が発信した情報がきちんと県民に届いているように思えないため。
- ・今まで気が付かなかった。県の情報を意識する事がなかった。

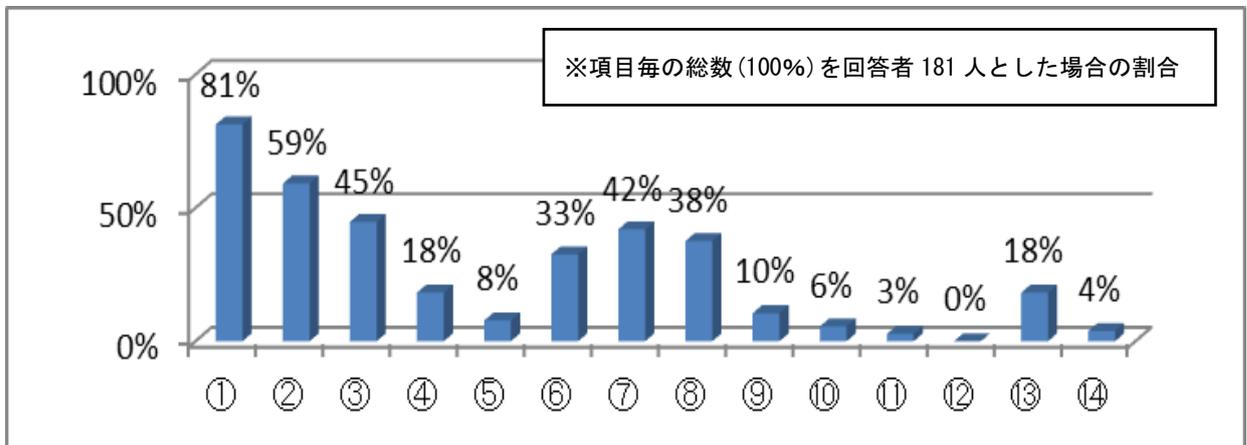
～問1(3)の続き～

- ・テレビは時間がもう1～2分ほしい。いわてグラフは年5回で少ない。見づらい。
 - ・確かに色々な方法(手段)でなされていると思うが、どちらかと言えば県民の側からアクションを起こして初めて知る方法のほうが情報は新しいが、それでは「情報弱者」とも言われる年齢層には届きにくいように思う。
 - ・県民が多く目にするものは、「いわてグラフ」と「いわて!わんこ広報室」。今の世代は政治・社会について無知から無関心となり、生活もそこそこ出来ているため将来にあまり期待や希望を持っていない人が多い。そんな中で行政が下した決定を広く県民に『伝える』のは至難の業。「いわて!わんこ広報室」はテレビの毎週限られた時間の中で一方的に伝えなければならないので今のままタイムリーな話題提供でいいと思う(コロナ、詐欺、空き家、IGR、心筋梗塞、ドローン いろいろ)。 「いわてグラフ」は行政区長から世帯配布されるので何度も見ることができる。直近のいわてグラフ(2020.3)を例にあげると特集は「いわて県民計画 復興推進プラン 復興推進の基本方向【「より良い復興～4本の柱～」と取組方向】」から4点の成果を取り上げている。テーマはいいと思うが、思いがあまり伝わってこないのが見てしまう。年代を問わず多くの人に読みたい気持ちを持たせるため文字数は少なく、大きさ・サイズを変え親しみやすいイラスト、データ(アンケート、地域の人の声等)を入れたものにした方がいいと思う。小さい写真よりもイラストの方がわかりやすい場合もある。これにより興味がわきじっくり見て、見た後も地域・職場で共通の話題とされ深堀りされる。ポイントはいかに話題とされる広報にするかだと思う。広報から興味がわいた人は詳細を知るため勝手にホームページ、ツイッター、Instagramにアクセスして更に理解を深めるはず。
 - ・「いわて!わんこ広報室」等いつ放送されるのかわからないので見ていない。
 - ・情報量が少ない。情報を得る機会が少ない。
 - ・例えば「くらしのひろば」、丁寧だが、親しみを感じられない。上から目線の役所文書だ。
 - ・県の情報をまとめて伝えるのは何か不明。(何を見れば早いかわからず)
 - ・ホームページやツイッター等のコンテンツは十分とは言えないまでも整備されているが、住民から求めて探す必要があり、もっと、自然に情報が入る仕組みがあると良いと思う。
 - ・新型コロナウイルス感染症に関する対策をもっと県民にわかりやすく、きびしくしてほしい。「いわて!わんこ広報室」の情報だけでは、足りないと思う。時間が短すぎる。**【複数意見】**
 - ・新型コロナウイルスに関して県民がわかるように東京都知事のように報告してほしい。
 - ・欲しい情報のリンク先がエラー表示されている場合がある。
- ～以下④、⑤以外を選択された方の意見～
- ・目にする機会が少ない。
 - ・プッシュ型とプル型、緊急時と定時、明確かどうか分からない。定時は調べればわかります。
 - ・広報誌などの紙媒体、テレビ・ラジオでの告知、SNS等、様々な手段で情報を得られる。
 - ・いわてグラフはカラー写真を多用するなどして見やすく分かりやすく工夫されていると感じる。
 - ・ホームページの新着情報の見出しの色分けが見やすい。
 - ・SNSなどを通じて、広報している。

問2 岩手県（県政）に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 岩手県広報誌「いわてグラフ」（年5回発行）
- ② 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）
- ③ 新聞「県からのお知らせ」（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞）
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」（IBCラジオ）
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」（エフエム岩手）
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ（IBC岩手放送 毎週土曜日9：25～11：30内）
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ（テレビ岩手 毎週木曜日15：50～17：53内）
- ⑧ 県ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック
- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル（YouTubeチャンネル）
- ⑫ ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」
- ⑬ コンビニ等（ローソン、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県のチラシ・ポスター
- ⑭ その他（ ）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
147	107	81	33	14	59	76
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
68	19	10	5	0	33	7



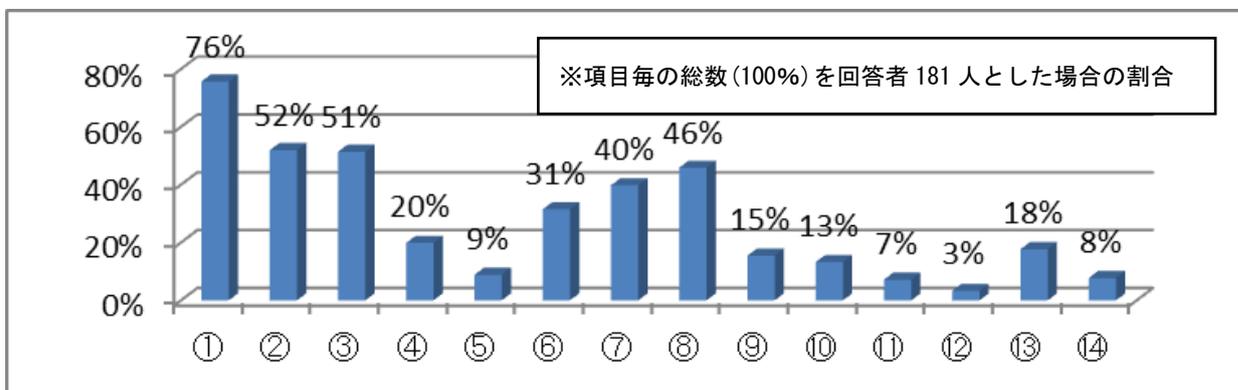
「⑭その他」の回答

- ・テレビのニュース
- ・新聞やテレビの普通のニュースや記事で自然に入って来る感覚。
- ・LINE
- ・道の駅
- ・いわて県民情報交流センターアイーナ、図書館
- ・歩行中の会話

問3 岩手県（県政）に関する情報をどこから得たいですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 岩手県広報誌「いわてグラフ」（年5回発行）
- ② 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）
- ③ 新聞「県からのお知らせ」（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞）
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」（IBCラジオ）
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」（エフエム岩手）
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ（IBC岩手放送 毎週土曜日9:25～11:30内）
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ（テレビ岩手 毎週木曜日15:50～17:53内）
- ⑧ 県ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック
- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル（YouTubeチャンネル）
- ⑫ ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」
- ⑬ コンビニ等（ローソン、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県のチラシ・ポスター
- ⑭ その他（ ）

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
137	94	93	36	16	57	72
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
83	28	24	13	6	32	14



「⑭その他」の回答

- ・LINE【複数意見】
- ・いわてグラフ以外の紙媒体(例：市町村発行の広報誌内に掲載や、振興局単位での広報誌の作成)
- ・普通に民間やNHKのテレビのニュースや、一般の新聞記事で自然に目についたり聞いたり。
- ・コミュニティFM
- ・新聞は岩手日報やその他ローカル紙だけではない。全国紙を意識すべきだ。
- ・NHKの岩手ニュースの中で。朝日新聞岩手版で。
- ・道の駅

～「⑩その他」の回答～

- ・奥州市の広報
- ・生中継、生放送（テレビ）
- ・いわて県民情報交流センターアイーナ、振興局など。

問4 岩手県広報誌「いわてグラフ」についてお伺いします。

(1) 「いわてグラフ」を発行していることを知っていますか。

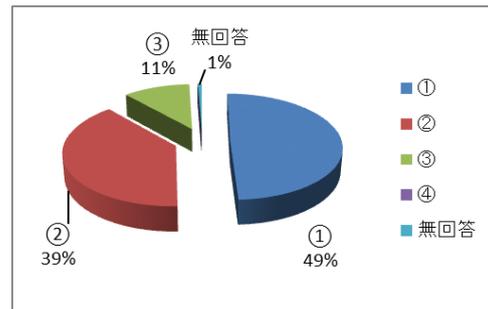
- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
 ② 知らない（②を選んだ方は、問5にお進みください。）

①	②	無回答
164	16	1

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
 ② ときどき見る（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
 ③ 1～2回見たことがある程度（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
 ④ 全く見たことがない（④を選んだ方は、問5にお進みください。）

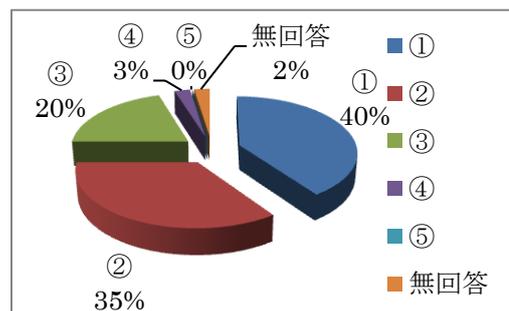
①	②	③	④	無回答
81	64	18	0	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい（①を選んだ方は、問5にお進みください。）
 ② やや分かりやすい（②を選んだ方は、問5にお進みください。）
 ③ どちらとも言えない（③を選んだ方は、問5にお進みください。）
 ④ やや分かりにくい（④を選んだ方は、(4)にお進みください。）
 ⑤ 分かりにくい（⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。）

①	②	③	④	⑤	無回答
66	57	33	4	0	4



- (4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。どのような点が分かりにくいですか。

- ・個人的な情報が目立つ。県政の方針、方向性、イメージがもっとわかりやすく伝わる内容になるとよいと思う。
- ・書いている量が少ない。でも多いとわかりにくくなる。
- ・分かりにくいというよりは、旬の人が載っているなあ、ほかにも何か載っているなあとサラリと見てしまって。(読むというより)
- ・記事の伝え方が画一的で字数が多い。読み手を意識して、メッセージを届けようとする伝える側の思いや気持ちが伝わってこない。かわいいイラスト、漫画、写真とバランスを考えたわかりやすい紙面づくりが必要では。

～以下④、⑤以外を選択された方の御意見～

- ・全世帯に配布されているものなので、カタカナ言葉ではなく、わかりやすい日本語の付記をつけてみてはどうか。
- ・県からか町からか国からか…これから意識します。みひらき紙面の書き方が…。
- ・特に写真が多いと見やすく分かりやすい。
- ・「読んでみたい」という魅力を感じられない。
- ・分類されていて分かりやすい。

問5 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）についてお伺いします。

- (1) 「いわて！わんこ広報室」を放送していることを知っていますか。

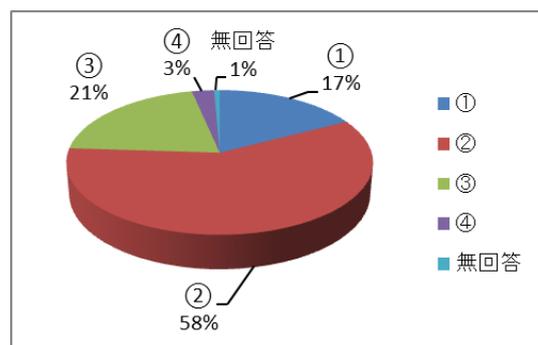
- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問6にお進みください。）

①	②	無回答
150	30	1

- (2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ② ときどき見る（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ③ 1～2回見たことがある程度（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ④ 全く見たことがない（④を選んだ方は、(4)にお進みください。）

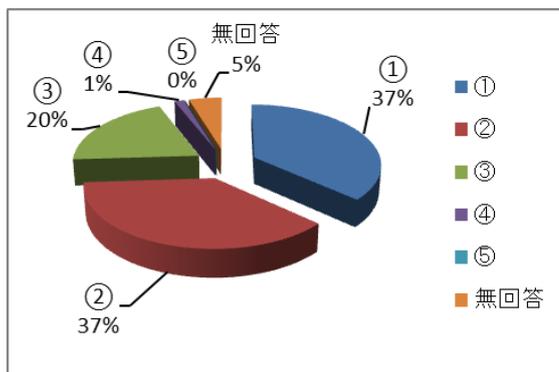
①	②	③	④	無回答
26	88	31	4	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい
- ② やや分かりやすい
- ③ どちらとも言えない
- ④ やや分かりにくい
- ⑤ 分かりにくい

①	②	③	④	⑤	無回答
55	56	30	2	0	7



(4) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。番組を多くの方に見ていただくために改善すべき点（放送日時、内容など）について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎放送時間帯(朝、昼、夕)、放送回数の増加、見直しを希望する意見。 19 件

- ・朝・昼・夜の各時間帯に放送できれば、幅広い年代層に方々に見られると思う。
- ・1日に2回ほど放送するといいいのでは？朝と晩。
- ・幅広い世代が見やすい時間帯に放送をしたほうが良い。
- ・夕方以降は家事で忙しく、なかなか視聴できないため、放送時間が早まるとありがたい。
- ・もっと多く放送してもいいと思う。
- ・再放送をする（増やす）、19時前に放送する。 など

◎現状の放送時間、回数、内容を評価する意見。12 件

- ・世代によってはなかなかテレビに向き合う時間がとれない中、時間と曜日を変えていろんな局で放送しているのは工夫していると思う。
- ・複数回放送しており、かつ放送時間にもバラツキがあるため、多くの人に見ていただくにはとても良いなと思っている。CMもあり、耳に残るので印象にも残りやすい。
- ・「いわて！わんこ広報室」のネーミングが定着してきていると思う。放送時間帯も良い。
- ・内容はとってもわかりやすく、いいと思う。 など

◎番組の放送時間が短い、見逃すとの意見。6 件

- ・番組と番組の狭間に放送している感があり、時間が短すぎる。
- ・民放ニュースの次のトイレタイム的(すき間)の放送になっている気がする。 など

◎番組の放送時間の周知に関する意見。5 件

- ・どこのチャンネルで何時からやっているのか分からないので、県民に幅広く伝えたいならもっと宣伝してもいいのではないか。
- ・いつ放送しているか分かりづらい時があるので、ツイッターとかに放送予定を載せて、QRコードをCMに流す。 など

～問5(4)の回答続き(その①)～

◎人気がある番組の付近、ゴールデン時間帯の放送を希望する意見。3件

- ・人気のある番組の後や間で放送する。
- ・放送日時は、みんなが良く見るゴールデンの時間帯だと、知らなくても自然に見る機会が増えると思う。 など

◎民放以外(NHK)での放送を希望する意見。3件

- ・NHK でやってもらう(おぼんですいわて内等)朝のワイド番組の途中にも入れる。
- ・民放よりもNHK を見ることが多いので、民放以外でも放送できると良いと思う。 など

◎同一時間帯での放送を希望する意見。2件

- ・局によって放送曜日や時間が違うが、テレビを見ていたら始まったから見られたという事が多いので、どの局も同一時間帯で複数の曜日の放送になると、もっと視聴機会が増える。 など

◎ニュース番組内での放送を希望する意見。2件

- ・夕方のニュース(県内)の中でいろんな局であらためて放送する。 など

【その他の意見】

- ・知ってはいるが、仕事上、テレビ、ラジオを聞くタイミングが合わない。
- ・公平であることも判断できかねる。
- ・放送はテレビがついているときに偶然見るといった感じなので、YouTube にアップし、LINE で知らせてもらえると見てくれる人が増えるのではないかと思う。
- ・広い世代に興味を持ってもらえるように、世代別にテーマを設けてみるのはいかがか。
- ・「いわて! わんこ広報室」は県政番組という認識ではなく、テレビ局が制作の1つのコーナー番組だと思っていた。県内の各テレビ局において日時を変えて放送しているとは知らなかった。県政番組とわかればもっと放送内容を意識して見ていたかもしれない。
- ・有名アイドル、県のアイドルに頑張ってもらおう。
- ・テレビを持っていない。
- ・番組カレンダーを配布した方がよい。
- ・時間帯はニュースの合間なのでよいがCMが多い。
- ・番組でQRコードを表記する(放送内容の詳細とリクエストを募る)、次回の予告をする。
- ・たまたま、テレビを見ていてタイミングよく見るときしか見られない。わざわざその時間に合わせては見ていない。
- ・わんこきょうだいがかわいい。
- ・県政に興味がないとスルーしてしまう人もいるかもしれないが、大切なのは必要としている人に必要な情報が届くという事ではないかと思う。県民に優先して伝えたい事をはっきり示した内容である事を期待する。
- ・今目玉になっていることばかりでなく、県の普段のとりくみなど地味な部分もとりあげてはどうか。アーカイブを見られるようYouTube で公開してはどうか。

～問5(4)の回答続き(その②)～

【その他の意見】

- ・良い情報を提供するとよい。
- ・文章を読みあげているだけな気がして、中身が特に入ってこない。
- ・朝の岩手の天気予報番組で予告を流したり、前回のダイジェストを流すと、夜遅く帰宅する人も見られるのではないか。
- ・番組内容は、全国的に当たり前の内容や県議会の内容など、関心が低い内容が多いと思うため、より多くの県民に興味を抱かせるような、身近な内容を放送して欲しい。
- ・興味のある内容だと見ると思う。

◎ 県政番組「いわて！わんこ広報室」の放送時間について

「いわて！わんこ広報室」では、「復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる」「岩手が目指す将来像の実現化」などのテーマを中心に、下記の放送局と時間に放送しています。

【放送局と時間】

- **テレビ岩手** 毎週月曜日 午後6時54分～午後7時
毎週土曜日 午後9時54分～午後10時
- **岩手めんこいテレビ** 毎週水曜日 午後9時54分～午後10時
- **岩手朝日テレビ** 毎週水曜日 午後11時10分～午後11時15分
- **IBC岩手放送** 毎週木曜日 午後6時55分～午後7時

問6 県政特別番組(令和元年度は1回放送)を御覧になりましたか。

(「あの日から9年、いのちを守るメッセージ」 TVIテレビ岩手 R2.3.11放送)

- ① 見た
- ② 見なかった

①	②	無回答
39	141	1

問7 新聞「岩手県からのお知らせ」(岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞)についてお伺いします。

(1) 年5回(5月、8月、11月、1月、3月)、「岩手県からのお知らせ」を新聞に掲載していることを知っていますか。

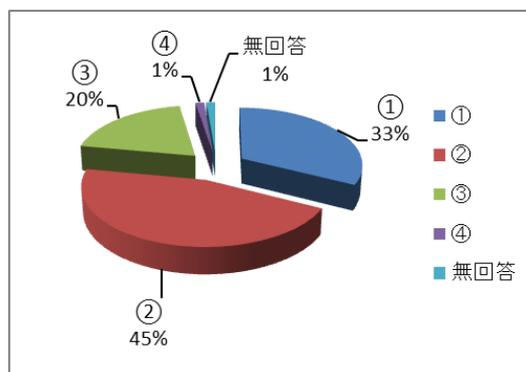
- ① 知っている(①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない(②を選んだ方は、問8にお進みください。)

①	②	無回答
77	103	1

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)

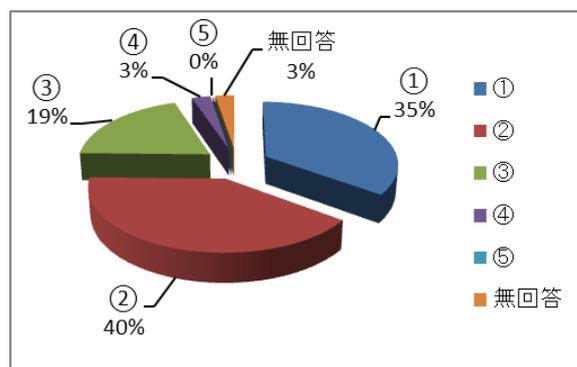
①	②	③	④	無回答
25	35	15	1	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい
- ② やや分かりやすい
- ③ どちらとも言えない
- ④ やや分かりにくい
- ⑤ 分かりにくい

①	②	③	④	⑤	無回答
27	31	15	2	0	2



(4) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。新聞を多くの方に見ていただくために改善すべき点(掲載紙、内容など)について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎写真やカラーでの掲載を希望する意見。 4件

- ・写真やカラーにして目立つようにする。
- ・カラー、写真などでパッと目に入るといい。下だと広告的で見逃す。上の方にしてはどうか。
- ・カラー印刷で目立つ方法が必要だと思う。 など

◎掲載日の周知を希望するものする意見。 4件

- ・掲載していることや掲載日をテレビなどで伝えた方が良い。
- ・掲載ページの末記に、次回掲載日を記入すれば広く伝わると思う。
- ・岩手日報で見ているが、次の掲載日を前もって知らせるとよいのでは。 など

～問7(4)続き～

◎他の新聞への掲載を希望する意見。(胆江日日新聞、デーリー東北新聞) 4件

- ・できれば全国誌岩手版にも掲載してもらいたい。
- ・胆江日日新聞にもものせて欲しい。
- ・青森県と隣接する当地域は、デーリー東北新聞を購入している方が多く見受けられるので、他県に本社がある新聞社ではあるが、掲載紙候補の一つにあげる。 など

◎現状の内容などを評価する意見。3件

- ・5/20 付岩手日報(21) 社会面、岩手県にお住いの皆さまへは、カラー入って見やすい。目について良かった。
- ・最近新型コロナウイルス関係の記事が多く、関心をもって読んでいる。緑色でくられたお知らせは分かりやすい。 など

◎掲載回数の増加を希望する意見。2件

- ・月1～2回に増やす。(お金はかかるが…) など

【その他の意見】

- ・新聞はいずれ消えゆくメディアだと思うので改善する必要は無い。
- ・新聞はよくみるほうですが、県政を特別視してみるわけではない。
- ・岩手県からのお知らせ「保存版」というようなタイトルにして、各家庭で1年くらい保管してもらえるようにしてはどうか？
- ・掲載欄が広告と同じでわかりにくい。
- ・誰もが注目するような、目を引くようなレイアウトなど、インパクトが強く目立つ掲載をするべきだと思う。文字だけの内容は避けて欲しい。
- ・新聞をとっていない。
- ・あまり、目立たなかった気がする。内容が知りたくなる様な工夫も必要かと思う。
- ・文字ばかりで訴求力が弱い。漫画、イラストを使い読みやすくした方がよい。
- ・新聞を多くの人に見てもらうための改善点は、特にないが、新聞を見た人が「岩手県からのお知らせ」を多くの人が見るためには、第1面か、スポーツ欄と同じ面が良い。
- ・イラストの活用などで楽しさにつなげる方策を考えたい。
- ・記事を載せる場所を特定する。
- ・年配の方は文字が大きくないと読みとばすようなので、全体的に文字は大きくしてほしい。

問8 ラジオ「ワイドステーション」内の「いわて希望だより」(IBCラジオ)について、お伺いします。

(1) 毎週火曜日、金曜日の13時30分頃、「いわて希望だより」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。

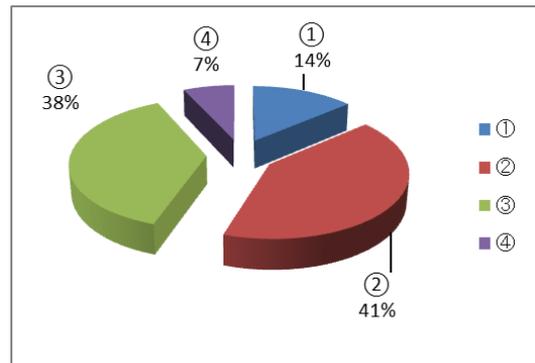
- ① 知っている(①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない(②を選んだ方は、問9にお進みください。)

①	②
58	123

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度お聴きになっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

①	②	③	④
8	24	22	4



問9 ラジオ「アクセル」内の「いわて希望メール」（エフエム岩手）について、お伺いします。

(1) 毎週金曜日の7時35分頃、「いわて希望メール」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。

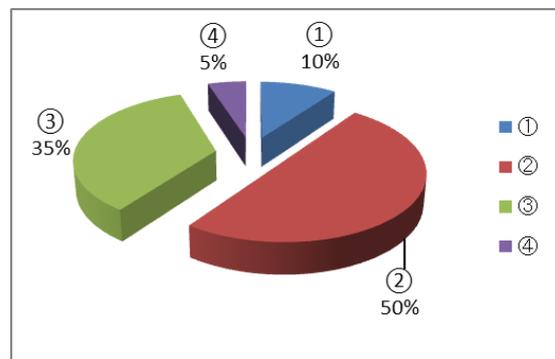
- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問10にお進みください。）

①	②
20	161

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度お聴きになっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

①	②	③	④
2	10	7	1



問10 岩手県ホームページについてお伺いします。

(1) 「岩手県ホームページ」があることを知っていますか。

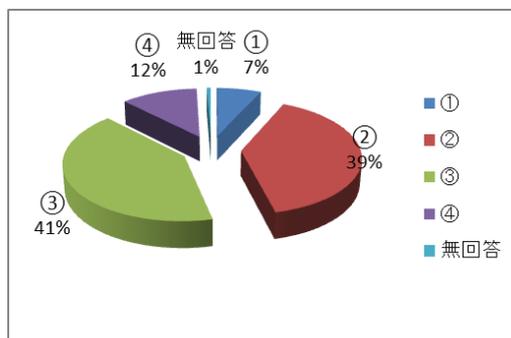
- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問11にお進みください。）

①	②	無回答
162	17	2

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)

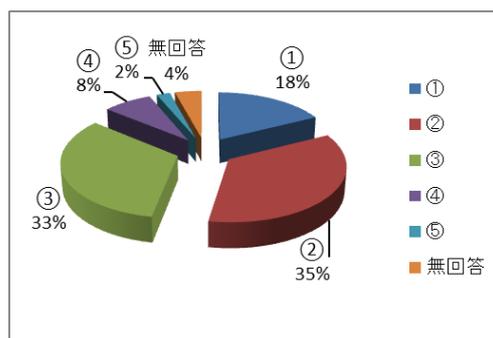
①	②	③	④	無回答
11	64	67	19	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい
- ② やや分かりやすい
- ③ どちらとも言えない
- ④ やや分かりにくい
- ⑤ 分かりにくい

①	②	③	④	⑤	無回答
25	50	47	11	3	6



(4) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。ホームページを多くの方に見ていただくために改善すべき点について御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎情報の検索性が悪いなどの検索方法に関する意見。11件

- ・自分の欲しい情報になかなか辿りつかない。
- ・はじめのページにごちゃごちゃあってそこから選ぶのではなく、調べたい箇所・物事がすぐに出て来る様に検索ボタンを大きく真中に設置して、その検索から意中の真(窓)に飛んでくれると良い。
- ・どこに必要な情報があるかわからず、結局キーワード検索するが結果がたくさんあり古い日付もあり、その情報がほしいものなのかがよくわからない。
- ・各項目にたどり着くまでに説明はされているが、自分の知りたい事柄はどこを見ればいいのかという時もあるので、各項目の見出しにもう少し碎いた説明があるとよりわかりやすい。
- ・必要な情報に辿り着くのが大変。例えばわんこきょうだいのページになかなか辿り着けないとか。コロナのページで、詳しくはこちらというURLをクリックすると県のトップページに戻り情報に辿り着けなかった。 など

～問 10(4)の続き (その①)～

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎高齢者やパソコンを使わない者への配慮などに関する意見 8 件

- ・ 1、2 度みようと思ったが、目的の中味に辿り着けず…。パソコンの使えない人、年代の方々のことも考えてほしい。
- ・ 世代問わず、得手不得手の分野があると思う。また、情報量の多さに逆にわかりにくくなることもある。もう少し簡素化したページを別に作成することはできるか。
- ・ ホームページを見る人は用事があるから見るわけだから、素人にもわかりやすくしてほしい。
- ・ 高齢の方でも使いやすいように、簡単なカテゴリ分けなどがあれば良いと思う。
- ・ 県の組織（部課の分掌）を詳しく知らない人にはわかりにくいこともある。（詳しいところへ入っていけない） など

◎現状の内容などを評価する意見。7 件

- ・ 項目別に分類された情報であり、分かりやすい。
- ・ コロナで岩手人ゼロはすごかった！！はげみにできると思う。ホームページを開く事があまりなくそんな習慣がなかった。今、見てみたがすごく立派に載せてあって、わあーっと思った。情報がひとつにまとまっていて、見やすく感心した。これから開く。
- ・ スマホなので、あまり見ませんが、文字など工夫されていて分かりやすいと思う。 など

【その他の意見】

- ・ 1. 他県と比較検討して、良いとこ取り！しよう 2. ホームページモニター制度をつくり県民目線のチェック！ 3. リンクを拡げること、県どうし&企業他！
- ・ 自分はホームページを見ないのでよくわからない。
- ・ ホームページへのアクセスへの告知と活用術の告知をしてはどうか？
- ・ プロバガンダとしてみる必要があり、強い要求が感じられない。
- ・ LINE を開設していろんな情報を発信してもらえばホームページを見らると思う。
- ・ ホームページは今回のコロナ問題での県の対応を知るために初めて検索した。今後も時々見らると思う。決まった更新日があれば…。
- ・ 文字だけで完結している内容が多いこと。長文などにより、何を伝えたいのか分からないことがあること。リンク先のページが開けないことがあること。内容が最新情報に更新されていないこと。
- ・ ガイドの知識として活用。（岩手の情報）
- ・ 「ホームページ」があることは知っていますが、見てみようとは思わない。
- ・ ニュースを見て確かな情報が知りたくてホームページを見る事が多い。トップページがすぐ開かないとあきらめる事も多い。すぐパッと見られるといい！アマビエがトップページにいて心強い！！
- ・ 岩手県ならではのインパクトがあるホームページ、又はコーナーがあるとより以上に良いかもしれない。岩手県らしいお堅いホームページという印象。
- ・ 岩手県クイズなど面白い情報が入るサイトがあるといいかもしれない。
- ・ メディアでの周知、QR コード等の拡散。

～問 10(4)の続き (その②)～

【その他の意見】

- ・ホームページに書いてあることを見つけて、応募するとプレゼントをもらえるようにすると多くの人に見てもらえる。
- ・自分の場合はあまりインターネットをしない。
- ・文書のみだと読みづらい部分もあるため、グラフや表を使って分かりやすくなるが良い。
- ・企業の広告欄が少しさみしく感じたので、もう少し積極的に増やしてみたいか？
- ・切り替えできるサイトを2つ作る。通常サイトと特設サイト。(特設サイトには常に今伝えたいことを載せる)
- ・公共施設などに、ホームページを見る機器や環境を増やす。
- ・イラストやキャラクター活用など興味関心を引く方策を考えたい。
- ・県のホームページがあることを様々な面で周知する。
- ・ホームページの存在をアピールすることが第一歩ではないか。そのうえで親しみやすさを意識して。
- ・岩手の美味しい物を取り上げてみてはどうか？美味しい食べ物には皆興味があると思う。岩手のホームページで紹介されていると知ればホームページを見てもらえる気がする。
- ・子ども用のページを作る。
- ・用がないと、見ないのでもっと工夫は必要だと思う。
- ・スマホから見る人が増えている中で、もう少しトップページの文字数・情報量を絞った方が見やすいように思う。
- ・情報量が多いので仕方がないと思うが、もう少し整然とした形だと助かる。
- ・「得たい情報」に様々な方法でアプローチできること。
- ・特産品の販売情報もあれば、釣られて見る人があると思う。
- ・ホームページの作り地味な印象がある。岩手県として県民に何を伝えたいのかの気持ちが伝わらない印象。政策が地味だとホームページも地味になるのかも知れない。岩手県が独自に展開している政策が少なすぎる。今思いつく政策としてリニアコライダーくらいしか思い浮かばない。地方行政が国政の下請的行政であってはならないと思う。岩手県独自の政策を発案して欲しい。
- ・もっと子育てについての情報をのせてほしい。
- ・サイト階層の見直し。(担当毎、分野毎等いくつかのパートがあるとよい)
- ・良い情報を提供するとよい。
- ・わんこきょうだいのキャラクターがかわいいので、トップページにもってきたり、各キャラが案内するようにしたらわかりやすい。検索中もわんこのアニメにする。
- ・知っているけど見たことがないので、いわてグラフ、テレビ、ラジオでお知らせをする。
- ・携帯電話でも見やすい内容にする。
- ・細かい文章での表現が多いイメージなので、分かりやすく見やすく興味をもちやすい感じにしたほうがいい。

～問 10(4)の続き(その③)～

【その他の意見】

- ・PCR 検査や抗原抗体検査について、毎日更新してほしい。ホームページにのせてほしい。(厚生労働省のようなホームページにしてほしい。) 新型コロナ感染症について(今は感染者はいませんが)、厚生労働省のように、やってはいけない行動や、予防のための CM(広告・コマーシャル)をうるさく流してほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症や流行している病気、感染症のことを毎日更新してほしい。厚生労働省のようにしてほしい。
- ・新情報をタイムリーにアップする、更新する。
- ・ピンポイントで情報を探せるように、項目を多くする。
- ・リンクエラーが多いので、定期的に見直しをしてほしい。

◎ 新型コロナウイルス感染症関連情報について

県ホームページでは、新型コロナウイルス感染症関連情報として、遺伝子検査(PCR 検査)の検査状況、結果を毎日公表しているほか、新型コロナウイルス感染症対策に関する県民の皆様へのお知らせなどを掲載し、随時更新しております。

問 11 岩手県広聴広報課のツイッターについてお伺いします。

(1) 「岩手県広聴広報課のツイッター」があることを知っていますか。

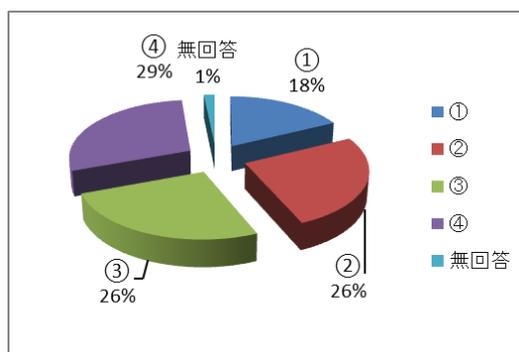
- ① 知っている(①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない(②を選んだ方は、問 12 にお進みください。)

①	②	無回答
62	118	1

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る(①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る(②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度(③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない(④を選んだ方は、問 12 にお進みください。)

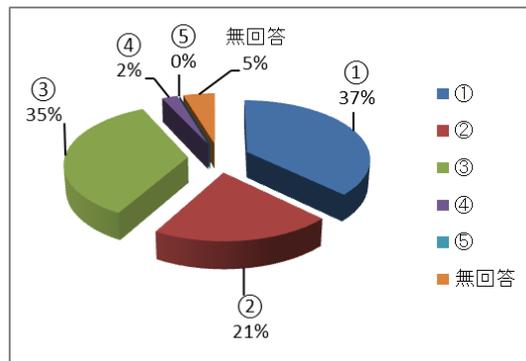
①	②	③	④	無回答
11	16	16	18	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問12にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

①	②	③	④	⑤	無回答
16	9	15	1	0	2



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・スピードは早いと思うが、やっぱりわかりにくい。
- ・簡潔に記載しているため、しかたないのかも知れない。(詳しくはホームページへとなる)
- ～以下④、⑤以外を選択した方の意見～
- ・県のホームページで十分な気がする。
- ・ツイッターを利用していない。【複数意見】
- ・岩手の情報発信が簡潔に載っていて、解り易かった。
- ・検索エンジンを立ち上げていない。

問12 岩手県広聴広報課のフェイスブックについてお伺いします。

(1) 「岩手県広聴広報課のフェイスブック」があることを知っていますか。

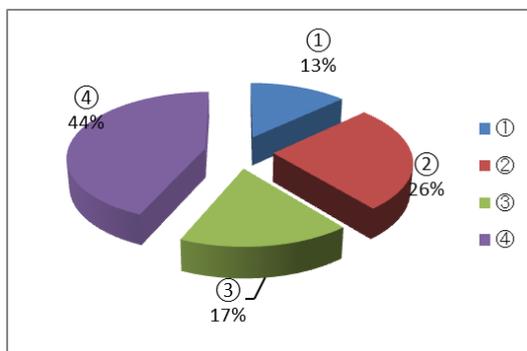
- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問13にお進みください。)

①	②	無回答
46	133	2

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問13にお進みください。)

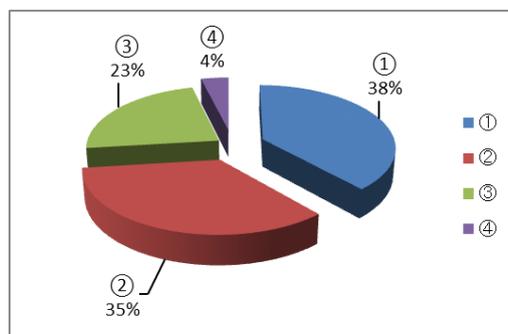
①	②	③	④
6	12	8	20



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問13にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問13にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問13にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

①	②	③	④	⑤
10	9	6	1	0



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・そもそもフェイスブックをほとんど見ないのでわかりにくい。
- ～以下④、⑤以外を選択した方の意見～
- ・今回の事を見た。すごく良くやっていたのだと今さらながら感心している。
- ・フェイスブックを利用していない。
- ・ホームページを開くより SNSの方が手軽に開き易い。
- ・フェイスブックをスマホに入れていない。

問 13 岩手県公式動画チャンネル（YouTube の県公式サイト）についてお伺いします。

(1) 「岩手県公式動画チャンネル（YouTube の県公式サイト）」があることを知っていますか。

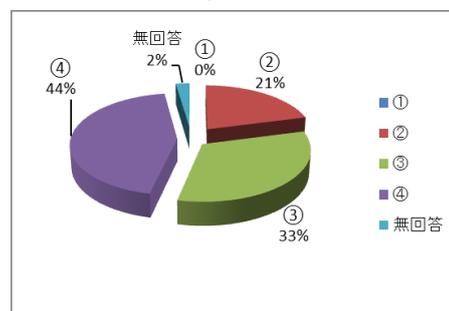
- ① 知っている（①を選んだ方は、(2)にお進みください。）
- ② 知らない（②を選んだ方は、問 14にお進みください。）

①	②	無回答
43	137	1

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度ご覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る（①を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ② ときどき見る（②を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ③ 1～2回見たことがある程度（③を選んだ方は、(3)にお進みください。）
- ④ 全く見たことがない（④を選んだ方は、問 14にお進みください。）

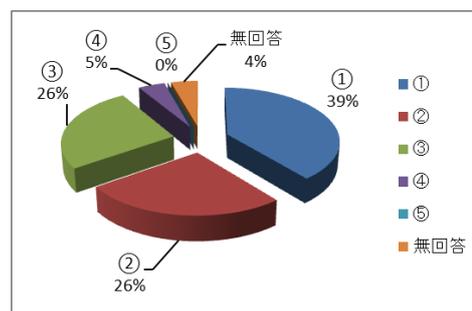
①	②	③	④	無回答
0	9	14	19	1



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい（①を選んだ方は、問 14にお進みください。）
- ② やや分かりやすい（②を選んだ方は、問 14にお進みください。）
- ③ どちらとも言えない（③を選んだ方は、問 14にお進みください。）
- ④ やや分かりにくい（④を選んだ方は、(4)にお進みください。）
- ⑤ 分かりにくい（⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。）

①	②	③	④	⑤	無回答
9	6	6	1	0	1



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ 県立病院 WEB 就職説明会は声が小さく聞きづらい。内容をもっとまとめて話してほしい。
- ・ 見るのに時間がかかるから。
- ～以下④、⑤以外を選択した方の意見～
- ・ 情報は主にいわてグラフや新聞から。
- ・ 県公式サイトを観ていない。

問 14 ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」についてお伺いします。

(1) ニコニコ生放送及びニコニコ動画「いわて希望チャンネル」があることを知っていますか。

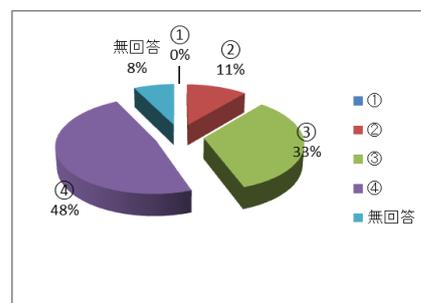
- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 15にお進みください。)

①	②
27	154

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。どの程度御覧になっていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② ときどき見る (②を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ③ 1～2回見たことがある程度 (③を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ④ 全く見たことがない (④を選んだ方は、問 15にお進みください。)

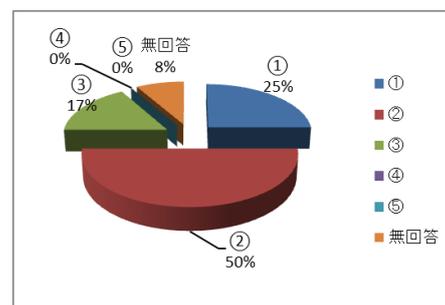
①	②	③	④	無回答
0	3	9	13	2



(3) (2)で「①よく見る」、「②ときどき見る」又は「③1～2回見たことがある程度」を選んだ方にお伺いします。分かりやすさはいかがですか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい (①を選んだ方は、問 15にお進みください。)
- ② やや分かりやすい (②を選んだ方は、問 15にお進みください。)
- ③ どちらとも言えない (③を選んだ方は、問 15にお進みください。)
- ④ やや分かりにくい (④を選んだ方は、(4)にお進みください。)
- ⑤ 分かりにくい (⑤を選んだ方は、(4)にお進みください。)

①	②	③	④	⑤	無回答
3	6	2	0	0	1



(4) (3)で「④やや分かりにくい」又は「⑤分かりにくい」を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

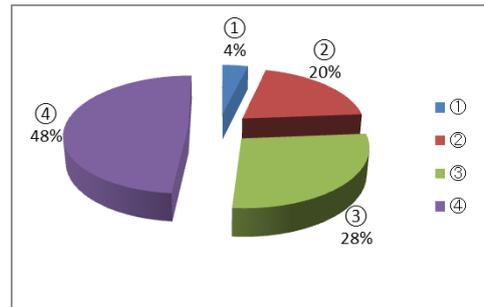
～④、⑤以外を選択した方の意見～

- ・今まで気がつきませんでした。実際、見てみると便利だと思った。
- ・ニコニコ動画を利用していない。【複数意見】
- ・このアンケートを知り見ようとしたが、このブラウザはニコニコ生放送の環境でないと画面にでた。

問 15 コンビニ等（ローソン、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県のチラシ・ポスターを御覧になったことがありますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

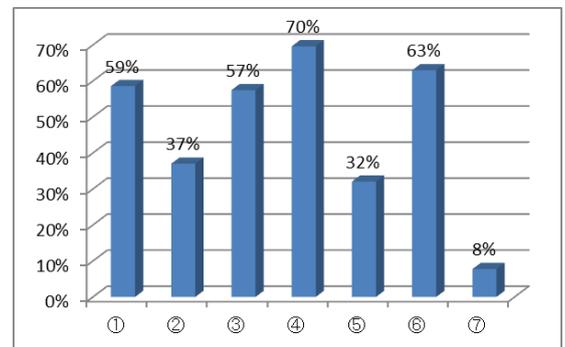
①	②	③	④
7	36	50	88



問 16 岩手県では、県外に向けて、被災地等で復興に取り組む人を起用したポスターや動画を制作し、震災の風化防止のため情報発信しているほか、県出身の俳優が出演するポスターや動画を制作し、岩手の魅力を発信しています。県外に向けた広報媒体等は、どのようなものが有効だと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。

- ① 電車車両などに掲示する交通広告
- ② 雑誌広告
- ③ 新聞広告
- ④ テレビ番組
- ⑤ ラジオ番組
- ⑥ インターネット（ホームページ、フェイスブック、ツイッター）
- ⑦ その他（ ）

①	②	③	④
106	67	104	126
⑤	⑥	⑦	
58	114	14	



※項目毎の総数(100%)を回答者181人とした場合の割合

「⑦その他」の回答

- ・現地に出向いて直接発信する。
- ・俳優の方にもポスター出演だけでなく岩手の魅力を理解していただき、個人のフェイスブックやインスタグラムでもPRをしてもらえるように依頼する。県民一人ひとりが岩手の魅力を理解し、PRする意識をつくり、県民全員が魅力を発信する。
- ・テレビCM、SNS広告、ネット広告、インスタグラム。
- ・東京の駅の構内や空港等も良いでしょうし、ユーチューブも繰り返し見て頂けると思う。
- ・使える物は使える時に、使えるだけ使いましょう。
- ・景勝地、駅やバスターミナル、道の駅に掲示。
- ・このアンケートで動画を見た。(はじめて知った)
- ・県産品などを使った復興飲料水とか、何か消耗品など。
- ・①～⑥全て無効。

17 県外に向けた広報について、御意見等がありましたら、御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎駅や公共交通機関でのポスターを活用した広報に関する意見。10件

- ・上京した際に東京駅のエレベーターの横に岩手県のポスターを見つけた時は、岩手ががんばっているなあとひとり喜んだ。
- ・帰省する新幹線の車中で、岩手の文字を見つけてうれしくなった記憶がある。住んでいる時は気に止めなかった風景もあたりまえの様に見えていた山脈も、岩手にいなければ見られない事を改めて感じた瞬間だった。壁一面ポスターとか良いと思う。
- ・電車や高速道路のサービスエリア内などに広告を目立つ様に置く、貼るなどした方が良いと思う。
- ・岩手の美しい自然、歴史文化、ささやかな幸福、安全の大切さ、特にコロナ後にお金だけで測れないものが再認識される。新幹線の東京、上野駅に行ってみたくなるような大型の写真などでアピールする。
- ・駅の構内掲示板は人目をひく。花巻祭りポスターを東京駅に貼って効果あったそうだ。
- ・東京に住んでいる元岩手県民から電車のつり下げ広告をみて、やはり岩手はいいなあと考えたそうだ。これからも県外に向けた広報活動は有効だと思う。 など

◎岩手の産物、民族芸能、風土などの魅力を広報して欲しいとの意見。8件

- ・岩手の良さをもっとアピールしてほしい 海・山の幸・農畜産物。
- ・民俗芸能や、食などに関連つけられた印象に残りやすいのでは。
- ・田舎の素晴らしさをPRするとともに、移住したいと思えるような広報をお願いしたい。(それに伴う移住者への保障などの制度もどんどん増えると嬉しい)
- ・岩手の美しい風土や産物の画像もふんだんに紹介して欲しい。都内の電車の車内モニターの活用は(地元産物の紹介)、実際にそれを見た方からの連絡があって「岩手を身近に感じた」と言われたので、有効なものだと認識している。
- ・コロナ関連においても注目されている岩手県だが、良い風土、伝統、工芸がたくさんあるので、マイナスイメージ⇒プラスイメージに変換し、良さを広めたい。“田舎”に魅力を感じる方、とても多いと思う。 など

◎テレビを活用した広報に関する意見。6件

- ・時々県外のCMを見かけるが、CMだと頭にキーワードが残り、それからインターネット検索して詳細を知る、というのが私のパターンなのでテレビCM+インターネット発信がいいと思う。
- ・ローカル番組で岩手の特集を組んでもらい、そこに広報資源を集中してはどうか。
- ・費用をかけず岩手をPRするため、テレビ局とのタイアップに取り組む ドラマ、情報番組、CM等の撮影協力。県産品を景品として提供する。 など

◎インターネット、SNSを活用した広報に関する意見。6件

- ・今の時代はインターネットを活用した、情報発信が良いと思う。(今は、パソコン・スマホの時代)
- ・全く利用しない者が述べるのはおかしいが、ツイッター、フェイスブック、YouTube等のツールは大変有効と考える。大いに発信すべき。
- ・動画はいい出来だと思う。なので、インスタグラムで発信してみてはどうか。 など

～問 17 の回答続き（その①）～

【震災復興に関する意見】

- ・風化防止については、不特定多数対象に、経費や労力をかけても仕方がない。するならば被災当該地密着でやればと思う。
- ・移住者として、県外に岩手の魅力を発信する活動を個人的にも行っているが岩手県は県外に対するアピール力が非常に低い。やり方も下手。控えめな県民性もあるのだろうが魅力あふれる岩手県の良さがこれっぽっちも広まっていないと思う。過去には震災など大きな災害に見舞われているが、逆に震災から復興し再建してきている事を県の魅力としてアピールするくらいで良いと思う。
- ・復興の進み方を定点カメラの写真を使用し、復興地域の特産品を苦労とともにお知らせしてみてもは。
- ・情報発信が震災復興に頼りすぎていると思う。決して忘れてよいことでないし後世に引き継がなくてはならないことと思うが、もうそろそろ、震災と決別してもよいと考える。
- ・震災時に全国から支援された事に対して感謝が全然足りてない様な気がする。（復興税なども負担になっていると思う。）
- ・風化させない為にも必要な活動だが、費用を掛け過ぎるのはよくない。県内の活動に充てて欲しい。
- ・震災の風化防止も大事だが、これから岩手がどう変わっていくのか、どんな岩手県を目指すのかをどんどんアピールしてほしい。
- ・震災の風化防止というより、コロナの事も有り「力強く生きている」をアピールした方がいいと思う。

【その他の意見】

- ・現在の県外に向けた広報が東京アンテナショップの設置くらいしかわからず…。
- ・俳優でよいのか。
- ・交通広告は他県にいて見るとホッコリする。市町村の商業大賞があるが、それと同じように、他県にも岩手のよさを 30 秒もしくは 20 秒くらいでもいいので、ワンポイントでながしてはどうかと思う。
- ・もっと様々な媒体とコラボしては。
- ・都市だけでなく、岩手から遠い地域や関連性が低い地方にも情報発信を多く行っても良いと思う。
- ・私はボランティアで縁結びをしているがお嫁さんに来てくれる方を募集してほしい。漁業や農業をやっている方やそれ以外の方に自然に囲まれた所に来て！
- ・県外の人に何を広報するのか明確に。
- ・県外に向けた広報の前に、まずは県民に対する広報が必要ではないか？年 5 回発行されている広報誌（いわてグラフ）だけでは、とても不十分だと思う。また、「いわてグラフ」は、A4 サイズ 10 ページほどで作成されており、掲載枠の関係上、掲載内容に限りがあることから、どのくらいの県民が「いわてグラフ」を目にしているのか、そもそも手に取っている県民がどのくらいいるのか分かりませんが、実情として、私の周りの人達は、全てと言っても過言ではないくらい、残念ながら「いわてグラフ」そのものを認知している人はいない状況。
- ・岩手県産の商品を取り扱っている店舗などを取り上げたりフレットを作成し、アンテナショップに設置。また県内芸能人をあつめた岩手博を行うなど。

～問 17 の回答続き（その②）～

- ・俳優よりも、地元で活躍している人を活用すべき。
- ・県外人の意見を聞くのも良いと思うが、魅力発掘し発信してほしい。
- ・今回新型コロナウイルス患者が（今のところ）出ていないが、敢闘賞の岩手は、これから沢山の方にお越し頂けると思うし、結局は、観光や物産等で実際にお金を落として頂きたいですし、実際に岩手のファンを作って行ければ良い。
- ・最近、山形県の県としての PR が上手との話を聞く。各市町村や地域ごとではなく、地域ごとの特色があることや素朴さが岩手の良いところではあるが、オール岩手としてやデザイン性などのブランディングも高まると良いと思う。
- ・多種多様な連携。
- ・メディアの活用不足
- ・県内の市町村がふるさと納税で品物を発送する時、一緒に県の広報等を入れてもらえるようにしたらいかかか。
- ・手元に届けられる印刷が随時読めるので有効だ。視聴に頼る放送、商業新聞はチャンネルとして細かい。
- ・PR がヘタ。もっとがんばってほしい。県でも各地の物産展にずっといて PR しましょう。初日だけでなく。行っていない所などの品物をもって。（日がわりで出すとか。）
- ・大都市ターミナル駅のエスカレーター（例：上野駅新幹線）に大判ポスターを貼る。災害に対する呼びかけることも。全国に災害が発生し、東日本大震災が関東以西の人々の中で風化してきているのではないか。（特に「復興五輪」と騒いで大枚の予算をそちらに回したようだし）
- ・岩手の名物や名所以外にも、地域の風習や習慣など日常のあり方が伝わるようなメッセージ（岩手あるあるなど）を発信してほしい。
- ・知名度のある方を採用して宣伝効果上げてほしい。
- ・問 16 の事項を全て活用すると良いと思う。
- ・現代社会では年齢等により、情報の入手する方法が多岐にわたるため、なるべく多くの媒体で発信できると良いと思った。（予算の都合もあると思うので、難しい面もあるとは思いますが…。）コロナウイルスアンケートのように、LINE を利用している人は多いので、導入を検討してはどうか？
- ・コロナのため来県は難しいが、お取りよせはできるので、PR してみてもどうか。
- ・本県出身の県外在住者を「岩手県広報大使」（委嘱など）として、本県のことを広報してほしい。
- ・ブランド力の強化が大事だと思う。
- ・日本語だけでなく、外国語でも表記すべき。
- ・地元紙（地元向け媒体）ではなく、首都圏などの岩手ファンを意識して全国紙を活用すべきだ。
- ・県出身者向けの情報発信もいいね。
- ・県外に向けての発信は良い事だと思う。でもそれを見た事がないので残念。県外に発信しているアピールが不足しているのでは？岩手に住んでいる人が知らない私達も発信できないと思う。
- ・くまモンみたいに、わんこきょうだいにも詳細な設定を作った方がいいと思う。
- ・懸賞やクイズで楽しみながら岩手を知ってほしい。

～問 17 の回答続き（その③）～

- ・企業、県民の積極的な参加、行政と一緒に取り組む創意工夫で、遠慮せず攻めて前に進む岩手であって欲しい。
- ・広告や番組を見る側の意識が低い（自分を含め）と、どんな事をして、目に入ってこない、まず県政自体に関心をもってもらうことが大切だと思う。
- ・広報の対費用効果は、どのようになっているのか。
- ・中央新聞への広告。
- ・東京に住んでいた頃、意外と岩手とのつながりのある人達が多くいると感じた。岩手から県外に転出した方々と何らかの形でつながりを持ち続けることが、一番の広報活動となるように思う。
- ・コロナにかからなかった岩手県。もっと発信力を。
- ・もう少し多く県外の方に岩手の良い所を発信してほしい。
- ・様々なメディア、様々な手段・方法で情報を提供するしかないと考える。
- ・県産品の強化と、そのための有機栽培や無農薬栽培など、オーガニックとビーガン向けの広報が、これからの世代の心を掴むと思う。
- ・岩手県の魅力を前面に出した広報が必要。そのために必要な事は岩手県のセールスポイントは何かを自問自答するところからスタートすべき。前例を踏襲した形での広報は限界だと思う。
- ・もっと県外の人（里帰り）してきた人に向けて県内の子供の遊び場を教えてほしい。
- ・①岩手県の有名人（例、佐々木朗希・村上弘明・新沼謙治等）に「いわてグラフ等」と「岩手県産品のパンフレット」を無料配布することで、自然発生的に「岩手県産品の宣伝」をしてもらうこと。
- ②全国の岩手県人会を対象に各県5名程度選抜して、「いわてグラフ等」と「岩手県産品のパンフレット」を無料配布する。
- ・岩手の知名度の低さを逆手にとった戦略もありではないか（例：島根とか）
- ・良い情報を待っている。
- ・切手シートやハガキを岩手の風景のものをつくる。県外の人が岩手を知るきっかけになると思う。
- ・簡潔でわかりやすい言葉でつたえてほしい。
- ・岩手らしさを出して県外とも継続してコミュニケーションを図れるものだったらいいと思った。

問 18 広報活動全体に対して、御意見・御要望等があれば御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎広報媒体自体の周知、幅広い世代に情報を発信する取組みを希望する意見。12件

- ・いわて！わんこ広報室、いわてグラフなどわかりやすく情報発信しているなどと思う。ただ、どうしたら情報を見てもらえるか、興味を持ってアクセスしてもらえるかが課題だと思う。
- ・自身は60代で、ネット環境もスマホがあるが、ほぼしないし、見ない。高齢者のためには、アナログな方法で周知させるのも必要では？
- ・県民でも興味のないことはスルーしてしまうので、情報を受け止めるか聞き流すかは別として、せめて幅広い世代に県で発信したことがきちんと伝わる取組みが必要と思う。 など

～問 18 の回答続き（その①）～

◎広報媒体自体の周知、幅広い世代に情報を発信する取組みを希望する意見。12 件

・自分が見たいと思わないと見られない媒体(検索しないと目にとまらない)よりも、どこでもだれでも関係なく目にとまるものの方が、効果があるように思う。せっかく発信していても存在を知らないと目にはとまらない。今回のアンケートに回答したから知った広報媒体が多かった。

・テレビやラジオ、新聞やインターネット等、様々な媒体で情報を発信しているので、とても良いと思う。しかし、私自身も含めて、ある程度、積極的に情報を受けとろうとする姿勢が少ない人には、情報が届いてないこともあるので、今後も違う方法を検討していく必要はあると思う。

・自ら知ろうとしない限り、県からの情報を受ける機会があまりない。より身近に、手軽に、少しでもいいから、情報を得られる方法があれば良いと思う。 など

◎現状を評価する意見及び今回のアンケートで広報媒体を知ったという意見。11 件

・岩手県の広報活動として、色々な媒体を活用しており良いと思う。

・情報収集の方法が世代により差がある現代だ。広報の発信の多さに驚いた。全県民が岩手を知る事が出来る。

・ラジオや紙媒体にふれることが少なく、テレビや SNS からの情報が役に立っています。さらには、コロナによるステイホームが呼びかけられている今、「外に出なくてもわかる、見える」情報は今後も強く、広く、有効なのではと考える。

・「岩手県にお住まいの皆さまへ」の広告は知事の写真や、カラー刷で目が留まった。とてもよみやすい文字の大きさだ。

・県民の生活も多様となっている現在、県政について知る為の媒体は数多く用意されている事は、とても良い事だと思う。そうは言っても、興味や必要性がないと、なかなか自分から情報を得る為の行動をしないというのも事実。でも震災を機に無関心ではいけないと、それからは少しずつでも情報を得るようになった。そうする事で、自分の住んでいる故郷の岩手の姿、良さが見えてくる。今後はツイッターや動画も利用したいと思う。広報活動は大変だろうが、期待している。 など

【その他の意見】

・もっとふざけたのもあっていいかも？

・2年続けて同じアンケートを収集する意味意義が判らない。※集めて集計して終りの感は否めない！

・今回のコロナ報道はスピーディでよかったです。広報官としての知事がもっと前面に出てくれば県民の関心が向くのではないかと思う。

・日本だけでなく、海外のメディアにも取り上げてもらえるような仕掛けをしてはどうか？

・広報活動はどこ市町村でも苦勞している。イベント、パブリック・コメント、等々どんな型で出せばいいか結論は出ない、口こみは範囲が狭ければ1番だと思うが、今電波を使えばいいと思っている所が役所にはある。しかし、パソコンのない人、使えない方がまだまだいると思うが、この人たちをどうするかが問題と思う。

・写真や映像が充実していると感じる。県政に関連するのであれば、産学官民の情報をピックアップし、動画や SNS などで紹介するのも良いのではないかと感じる。

～問 18 の回答続き (その②)～

・私が住んでいる釜石市では月 2 回の広報誌が発行されている以外に、市内の 8 カ所に設置されている生活応援センターからも月 1 回 (月 2 回の地区もある)、地域に特化した広報誌を発行し、より多くの市民に市政情報を発信しているが、このような状況下においても、市政運営を他人事のように捉えている市民は多いのが現状。県政情報を分かりやすく伝える前に、振興局単位で広報誌を発行するなど、先にやるべきことがあるように思う。

・またいわて動画コンテストを再開してほしい。

・最近夫婦での旅行が多いので、大人の休日倶楽部等で活用して岩手の魅力を発信してもらいたい。

・高齢者は毎日の NHK ニュース番組、新聞岩手日報による広報広聴が良いと思う。

・例えば、菊池雄星、大谷翔平、佐々木朗希などの県出身のスポーツ選手の活躍も良いと思うが。

・わんこきょうだいももっと活躍しても良いと思う。そばっち以外もがんばれー。

・広報について、県内向けは各自治体からお知らせが来ているので、県外向けの広報を充実させて行く段と思う。特にアピールしたいのは観光・物産だ。岩手は食物 (農林水産の素材や加工物や景色) が優れているに留まらず、文化・歴史・思想等がそれぞれの分野で備わっている。宮澤賢治イーハトーブ思想の研究等、後世に伝えていくものことから始めて、北海道の次に広大な岩手の大自然など全てにおいて素晴らしいので、その魅力をより効果的に発信し、コアな岩手ファンを創って行く必要がある。その為にメールや SNS でファンと繋がる要員を採用する必要がある。漠然としたファンではなく、各分野からピンポイントで特定領域のグループに向けた発信が必要と考える。真のファン、本当の意味で岩手に貢献したいと望む、つまりお金も落としてくれるファン創り、その為の研究 (マーケティング) が必要で実際にやって行かなければならない。

・愛知県にいたとき、お米の収穫時期には CM で秋田や宮城、青森県産を見ることや、名古屋の市のバスで山形のお米を PR してあるように思う。

・岩手には、県民でも知らないような偉人が沢山いるので、メディア等で紹介してほしい。

・知事の顔、直接のあいさつ、意見等々出演してもらいたい。コロナで頑張った等県民をほめる。

・子供達や学生にモニターをやってもらう。

・アイデアが他県に比べて乏しい。

・子供 (小 2 くらい) からお年寄りがあきないよう、活字の大きさやカラーの入れ方、スペースにゆとりがある広報だと見やすいのかなあと思う。

・47 都道府県に岩手県人会を創設されては如何。

・とにかくがんばること。

・市町村広報を違って、身近さと発行数はどうしようもないかも。それを補うのがツイッターとフェイスブックにしても。

・県出身の俳優以外にも、キャラクター (わんこきょうだい) をより多く起用して欲しい。

・「いわてグラフ」全世帯配布で大変活用度があるのでページ増やしてほしい。33 市町村年間 1 度は話題づくりで載せて何かしら期待感もたせたら良い。

・駅の分かりやすい所に掲示する。みなさんがよく使用する駅、東京駅等。

～問 18 の回答続き (その③)～

・広く県民に PR のアイデアを募集する。民間の力を借りる。県の役所を街中 (ショッピングセンター等) につくり、情報のアンテナをはる大学 (岩手大学、県立大学等) 学生と一緒に PR イベントを企画する。

・岩手県の事業や施策の県民に対しての露出度がうすい。(テレビなど)

・とにかく見やすさとわかりやすさが重要だと思う。

・岩手県という名前より、盛岡市という名前のほうが有名だとよく聞く。もっともっと、岩手の魅力を電車の広告などで PR すべき。

・独りよがり、地元優先を排除し、県内外に開かれた広報を心掛けるべきだ。

・真面目すぎるような…気がする。

・受けを狙うより、岩手が今持っているものを発信してはどうか。岩手は広い。なので、様々な文化や産物がある。共通するのは田舎、自然。そこを率直に素朴に発信してみてもどうか。そして、住んでいる人が、おらほのここが、これがいいと思う自覚を持たせることが一番だと思う。市町村、地区の強みを住民が知っていることだと思う。県内の各地区がそれぞれに誇りを持っていることを土台にして県外だと思う。

・広報活動は全体的に地味なイメージがある。若者には明るいイメージの広報や年配の方には読みやすい内容など多くの県民の立場になった広報にしてもらいたい。広報活動は、県民の立場に立った紙面であってほしい。読みたいと思う紙面作りや若い世代に興味を持ってもらえる広報が理想に思う。若い世代が興味を持つ事で岩手の良さが後世に伝わり、地域の活性化になると思う。

・岩手は地味というイメージが強いが、そこを魅力にして、アピールしてほしい。

・今は情報を自分から SNS 等に取りにいかない取得できないことが多いので、新しく情報が発信した時には、メールマガジンが届くとわかりやすい。(って今更アナログでしょうか)

・働いてクタクタになり、いわてグラフ等見る間もなく処分することが多いのが現状であり、何らかの工夫は必要に思う。

・老人向けに考えると NHK を利用、全国新聞も。

・岩手県は広いので、広報が大変だと思う。四季折々のお声が届くように待っている。

・県民の若い人から、お年寄りまで、興味を持つ様な広報にした方が良い。

・広報活動を充実させるにはその前提として、広報展開するに値する行政が成されていることが必要。岩手県にはそれが少ない印象を持っている。

・いわてグラフに子育て向けの情報をいっぱい載せてほしい。

・地道な取り組みも紹介してほしい。県の職員が胸をはって輝く表情で仕事していくことが一番の応援になるのではないかな。

・良い情報を待っている。手広く広報してほしい。

・県のツイッターは広聴広報課というところがまとめているのか? 知事やコロナの情報はフォローしているが、一市民が県の情報を知りたいときに「岩手県広聴広報課」とは入れないのでもっと馴染みのあるアカウント名などがいい。

～問 18 の回答続き（その④）～

- ・①問 2 岩手県（県政）に関する情報をどこから得ていますか。の問いにおいて①から⑭あったが、②の県政番組（見逃し）、③記載の新聞はとっていない、④⑤ラジオは草取りの時聞く程度、⑥⑦は見る時・見ない時ある、⑨から⑫は高齢者には無理と思うが、挑戦する。②私は岩手県広報誌「いわてグラフ」出来れば発行回数を増やしてほしい。（高齢者にはこれが一番）③今回「いわてグラフ」表紙に「佐々木朗希」が掲載されていたので、ファイルに綴り込み保管したが、今までは内容確認の上、新聞と一緒に処分していたので、誠に申し訳なく思っている。そこで、「いわてグラフ」の左側に保管用の穴があればと思った。又、岩手県での作成資料は、できれば A4 で統一してもらえればと思うが。④コンビニ等のチラシ・ポスターは、まったく分からなかった。⑤ 5 月 13 日の読売新聞に ILC の記事が掲載になっていたが、総計画費 8,000 億円以上の半額財政負担への懸念から決定に至っていない内容だった。岩手県への誘致実現と共に釜石市までの高速道路開通で、荷揚げ港が大船渡港から釜石港にならないか心配している。大船渡市の活性化の為に荷揚げ港を大船渡市になるよう、よろしく願います。⑥これから岩手県ホームページを携帯から見たいと思っている。（息子の教わり、21 日携帯で見ることができた）
- ・修正アンケートを送るのは、印刷、郵送の二度手間の無駄使い。
- ・コロナ後、在宅ワークができる環境がすすめられている若者が地方に U ターンできる環境（すまいなど仕事も子育ても）を PR する。
- ・岩手県はラジオ聴取率が高いとのことなので、ラジオを積極的に使うとよいと思う。
- ・新型コロナ感染者が岩手で出ていないのが不思議。岩手の産業の現状について、そういう分野の人が困っていて、何が考えられるのか県として発信して頂ければと思う。
- ・私はどうしても「震災、震災」といつまでも言う事より、新しい生き方で頑張る！町を発展させた方がよいと思う。
- ・県はホームページの他にフェイスブック、ツイッターをやっている事を知らなかった。これから利用したい。

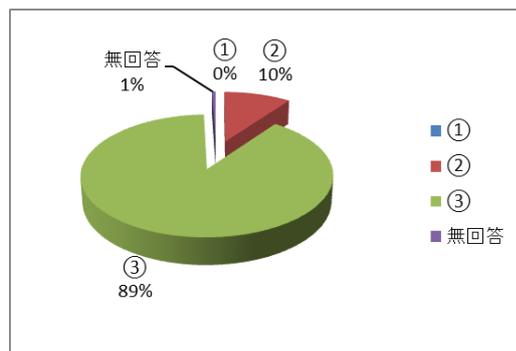
【広聴活動について】

問 19 県政への提言等についてお伺いします。

(1) これまでに県政提言をされたことはありますか。当てはまるものを 1 つ選んでください。

- ① よく行う
- ② 行ったことがある
- ③ 全く行ったことがない

①	②	③	無回答
0	18	162	1

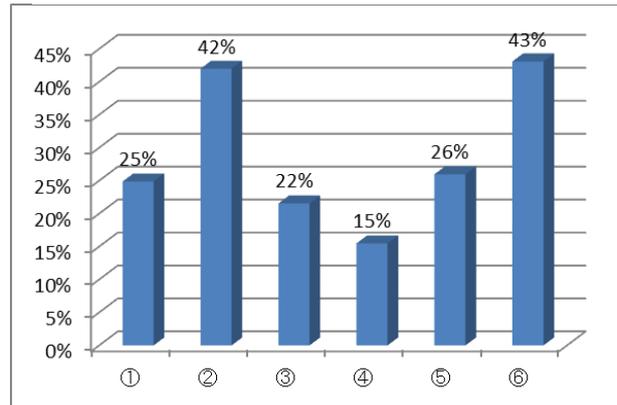


(2) 県政への意見・提言について、広聴広報課では下記の方法で受け付けていることを知っていますか。当てはまるものを全て選んでください。

- ① 県政提言ダイヤル (019-629-5110)
- ② 県ホームページの専用フォーム (県ホームページ「県政への御意見・御提言」)
- ③ 電子メール (koucho@pref.iwate.jp)
- ④ ファクシミリ (019-651-4865)
- ⑤ 郵送 (〒020-8570 (住所不要) 岩手県広聴広報課)
- ⑥ 知っているものはない

①	②	③	④	⑤	⑥
45	76	39	28	47	78

※項目毎の総数(100%)を回答者181人とした場合の割合



問 20 知事が県内各地で県民の方々から直接御意見、御提言等をお聴きする「県政懇談会」を開催していることを知っていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

- ① 知っている
- ② 知らない

①	②	無回答
97	82	2

問 21 岩手県が実施する施策に関するパブリック・コメントの募集について伺います。

- ※ パブリック・コメントとは、県が「基本的な計画の策定や変更」、「県民に義務を課し、権利を制限する条例や制度の改廃」、「公共施設の建設の計画」などを行う際にあらかじめ案を公表し、皆様から御意見をいただき、その御意見を考慮して意思決定を行うものです。
- ※ 資料は、ホームページで御覧になれるほか、県庁県民室、県庁舎、広域振興局の行政情報センター及びサブセンター、県立図書館に配架しています。

(1) パブリック・コメントという制度があることを知っていますか。

- ① 知っている (①を選んだ方は、(2)にお進みください。)
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 22にお進みください。)

①	②	無回答
84	95	2

(2) (1)で「①知っている」を選んだ方にお伺いします。実際に、パブリック・コメントの公表資料を御覧になったことがありますか。

- ① 見たことがある (①を選んだ方は、(3)にお進みください。)
- ② 見たことがない (②を選んだ方は、問 22にお進みください。)

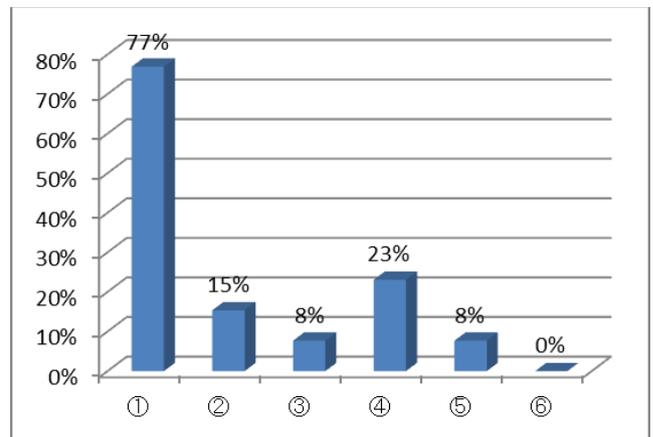
①	②
26	58

(3) (2)で「①見たことがある」を選んだ方にお伺いします。パブリック・コメントの公表資料を御覧になったことがある場所はどこですか。当てはまるものを全て選んでください。

- ① 県ホームページ
- ② 県庁県民室
- ③ 県庁行政情報センター
- ④ 各広域振興局の行政情報サブセンター
- ⑤ 県立図書館
- ⑥ 分からない

※項目毎の総数(100%)を(2)で①と回答した26人とした場合の割合

①	②	③	④	⑤	⑥
20	4	2	6	2	0



問 22 広聴活動全体に対して、御意見・御要望等があれば御自由にお書きください。

【同様の内容が複数寄せられた意見】

◎広聴活動の周知を希望する意見。13 件

- ・パブリック・コメントは良いと思う。その分野におけるより深く高度なご意見を承る事が出来るからだ。となると、「パブリック・コメントを下さい、あなたの意見が必要だ」とする広報が必要だ。
- ・いわてグラフなどの広報にパブリック・コメントを一部記載しても良いのでは無いか。
- ・パブリック・コメントという制度があることを、より広く周知してほしい。(若者にも知ってもらえるよう、公表資料を SNS などでも発信してほしい)
- ・広聴活動について、その様な制度があることを知らなかった。制度そのものの広報不足が考えられる。宮古市では宮古ハーバーラジオで市の行政について毎日放送している様に電波メディアを使うのなら NHK、IBC や FM 岩手は当地宮古の山間部では電波の不感地帯が多いため広報活動に使うメディアとしては不十分。宮古ハーバーラジオは宮古市内・山間部も含め受信可能。
- ・パブリック・コメントの周知をツイッターでやってほしい。ツイッターからパブリック・コメントや県政への意見などができるといい。SNS を活用してみてもどうか。LINE とか。
- ・知らない事が多々です。もう少しみなさんに分かってもらうような工夫が必要だと感じた。
- ・このアンケートの資料に目を通すまでこの様な事がなされている事を知らなかった。どの程度、県政提言やパブリック・コメントなどを行っているか分からないが、まずは、上記の事をやっていますというのを知るきっかけが欲しい。おそらく、知らない人いっぱいいると思う…。 など

◎アンケートを通じて広聴制度を知った、今後に活かしたいという意見。9 件

- ・色々な活動がある事を知り、活用できたらと思う。
- ・今回はじめて知った制度だ。機会があれば、是非見てみたい。
- ・農林水産についてパブリック・コメントを今後利用したいと思う。
- ・制度を知る良い期会になった。ありがとうございます。 など

～問 22 の回答続き(その①)～

【その他の意見】

- ・テレビやラジオではよく聞いたり、観たりしてわかりやすいが、ホームページなどはあまり自分がないので関心がない。
- ・本当に必要な公聴会には、県知事は出席しない。
- ・大変申し訳ないが、私はインターネットやスマホ使えない。また、テレビ、ラジオなども日中、夕方時間帯は見る事ができない…。
- ・各市町村と同様、もっと地域に密着し、県民目線の立場で考え対応して欲しい。余談だが、今般の「希望郷いわてモニター」に関する文書が酷い内容と感じている。例えば、選考結果の表題に対し、「推薦をいただきました。」の表現には理解に苦しむ。作成した担当者の能力？この文章を了としている上司の質？組織体制に疑問を抱いている。質問項目の誤りや、あつてはならない委嘱状の修正に関しても、憤りを感じているのは私だけか？再送に伴う郵便代も税金のはず。当たり前なことだけでもきちんと欲している。
- ・今の時代は、いろいろな情報がたくさんあり、私は必要な情報を見る為にインターネットでタブレットを使用して見るようにしている。
- ・高齢者の立場でNHK テレビによる広聴活動を希望する。
- ・若い人に伝えたい情報などはLINE とかの方が見ると思った。ツイッターはあまり使われなくなってきているため。
- ・LINE の無料ニュースなどにながれると目に触れやすくなるかもしれない。
- ・仕事をしているので、時間がなく、参加できないことが多い。モニターになっても、役に立たないですみません。引きうけなければよかったと思っている。
- ・岩手県と他県との違う点、同じ方向の政策を知りたい。
- ・県の施設が少ない市町村は県の情報を目にする機会が少ないと思う。
- ・パブリック・コメントについて、これは知人の言だが、「住所氏名を明らかにしてコメントを寄せることに気が引ける」だそうで制度上、匿名はムリだろうし、現れない市井の声というものもある。
- ・インターネット、スマホを勉強中。
- ・一般市民の方々の意見にも耳を傾けてほしいと思う。
- ・新聞や（テレビ、ラジオ）ニュースの他に、今は携帯電話やパソコン等普及しているので、それを活用して、確かで敏速な情報の提供をお願いしたい。
- ・広聴活動に参加したことがある年齢層が知りたい。私の周りでは参加したことがある人はいないため、参加してみたいが、もう少し情報が欲しい。
- ・広聴活動については何のためにやるのかという「そもそも論」をスタッフ全員で共有することが大事。そうすればどこにどう手を打つか見えてくる。そのためにアンテナを張り他県の先進的な取組を積極的に採用すべき。
- ・新聞や放送局のように街頭インタビューや電話アンケートを行って意見を広聴する。また、新聞・放送局と連携して行えないだろうか。

～問 22 の回答続き(その②)～

- ・役所特有の独りよがり（県民のために丁寧にやっているという思い込み）の意識改革が大切だ。
- ・県政への提言する機会があれば行ってみたい。働く人にももっとそのような機会があるとよいと思う。
- ・老人に視点を置いた広聴活動も必要と思われる。老人の会合に出向き意見を聞くのも方法。
- ・メールや郵送で直接県民に届く形であれば、もっと多種多様な意見が拾えるだろうと思う。
- ・パブリック・コメントで提起された貴重な意見を県政に活かしてほしい。
- ・県政提言の内容は、まともにとり合わなくてもいいような内容も見受けられる。全てに回答する労力たるや大変だと思う。
- ・最初のアンケートが最初から間違っていてどうしようかと思った。2ヵ所以上間違っていて、公正なアンケートの為にも気を付けてほしい。
- ・パブリック・コメント、カタカナ語が苦手。広聴会ではダメか。
- ・誰にでもわかる言葉で話すのが本当の学が有る人と父に子供の頃教わった。何故今はこんなにカタカナ語が多いのか。
- ・東日本大震災で学んだことをアドバイスすると、医療で働いている人は、岩手県を頼ってくると思う。（感染者が出ないように）国全体がコロナで困っていることは、医学的なことをアドバイスし、助け船を出したら、良いと思う。

～以下「広報活動」に関する意見～

- ・いわて！わんこ広報室、いわてグラフなどわかりやすく情報発信しているなどと思う。ただ、どうしたら情報を見てもらえるか、興味を持ってアクセスしてもらえるかが課題だと思う。
- ・「いわてグラフ」は家庭に配布されるので確実に読んでいる。→年5回発行を多くして、家庭で確実に県民に読んでもらうことが必要と思う。
- ・長野県には長野県民歌があるそう。岩手県民歌を作られ県内小中高等学校を通じて普及を図られては。
- ・知事がコロナのことで全国放送に出演しているが、他県の知事に比べて影響力が弱い、アピールが弱い。もっと説得力のある広報マンを出演させて、コロナ0の岩手の安心・安全度をアピールしたらどうか。
- ・コロナで大変な時期だからこそ、県民が団結できるような情報を発信してほしい。
- ・様々なメディア、様々な手段・方法で、情報を提供して頂くしか方法がないと考える。
- ・子育て向けの情報を充実させてほしい。
- ・良い情報をまとめている。手広く広報してほしい。
- ・「岩手県からのお知らせ」として今まで意識した事がなかった。多くの情報が発信されていると思うが、それを取り入れる機会、手段がわからないので残念。
- ・コンビニ等ポスターがあるようだがコンビニは行かない、スーパーはよく出かけるので大切なお知らせや詐欺の事とか知らせてほしい
- ・県民の人達は広報を通してどのような行動や気持ちにつながっているのかなあと考えた。